

稲 穂

豊崎小学校 校長室通信

令和2年 4月 13日

第12号 文責 町田晋一

令和2年度のスタートです

4月を迎え、コロナウイルスに翻弄される毎日ですが、保護者の皆様や地域の方々のご協力を得ながら、令和2年度をスタートさせることができましたと思っています。日々のご協力、本当にありがとうございます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、7日に8名の新生を迎え、来賓の方々を例年通りに呼べなかったことや、式の縮小等はあったものの、無事に始業式、入学式を行うことができました。あらためて、ありがたさを感じています。我々の職業は、本当に「子どもあってのもの」と、昨年度末より実感しています。

今年度は、児童数53名、職員数15名、すべて単式学級でのスタートとなりました。職員一同、子どもたちの成長を第一に考え、日々努力していく思いです。



今年度も変わらぬご支援と ご協力をよろしくお願いいたします。

(臨時休業がもう少し続きます。いつもお願いばかりで本当にすみません…。)

今月のツイートタイム(予定変更ですみません)

「『4月はリセット』の月です！」

自分が4月に新しいクラスをもった時、子どもたちに話していたのは、「自分はみんなのことを何も知りません。だから、いい所も、悪い所も一度0(ゼロ)に戻ったつもりで、新しい自分を意識して生活しましょう。そうです。『4月はリセットの月』です。」ということです。今までのしがらみから抜け出して(特によくないこと)、生まれ変われるということ子どもたちに伝えていました。

学年が変わる、担任の先生が変わる、個人の心のもちようも変わる等、今までとは違う自分や環境をいかして、新しい自分を披露するチャンスとしていました。子どもたちは4月の進級を機に、「よし、頑張るぞ!」「今年こそ〇〇をできるように!」などと心の中で思っています。そんな子どもたちの気持ちを考え、励ましの気持ちを込めて伝えていました。

新しい学年のスタートを気持ちよく切って、充実した1学期を過ごせるよう、学校も精一杯取り組みます!!



次回は「役者になれるかどうか…」をツイートします。

